

Pioneer



GPSサイクルコンピューター

SGX-CA600

希望小売価格 36,800円 (税別)

待望の新機能リリース

1. NAVIGATION

■到着予想時間 ■自動キューポイント

2. VIRTUAL

■バーチャルパワー ■バーチャルCdA

3. TRAINING

■獲得標高 ■ラップリスト



pioneer-cyclesports.com
商品の詳細はこちらをご覧ください。



1 NAVIGATION

到着予想時間



走ったことないコースでも自分の到着予想が表示可能

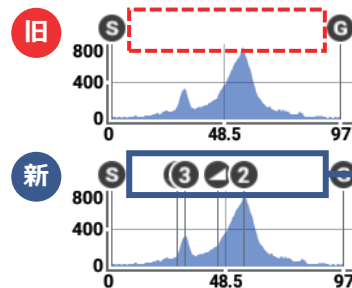
走行時のコースの起伏、パワー値、自分の過去のパワー平均(MMP)等から計算し、自分の到着予想時刻(ClockD)と到着までにかかる時間(TimeD)が表示可能になりました。自分のペーシングを知るきっかけにしたり、ロングライドでの利用シーンに便利です。

※バーチャルパワーでも算出され表示可能です。コース設定時の到着予想は、MMP及び過去の走行ログデータが少ないと精度が低下します。

自動キューポイント

キューポイントを自動で生成コースに自動表示する機能が追加

山の麓(ふもと)と頂上を検出し、山岳等級等を自動でキューポイントとして表示できます。



2 VIRTUAL

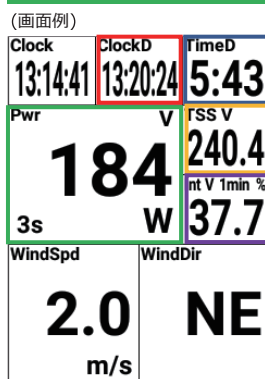
バーチャルパワー

パワーメーターがなくてもバーチャルパワーで今より上へ

走行時のコースの起伏、スピード値、風の影響よりバーチャルパワーを算出します。パワーメーターがないと表示されなかった、パワー(バーチャル)、TSS、インテンシティ、ライブパートナー※1、到着予想等が表示可能になったことで、もっと楽しい自転車ライフを実現します。

※1: ライブパートナー: リアルタイムでパートナーのパワーやインテンシティ、心拍数を確認できます。受信する側でも送信する側でも最大接続数は3台です。

表示可能機能の充実



バーチャルCdA

姿勢への意識がスピードを生む 空気抵抗のバーチャル可視化を実現

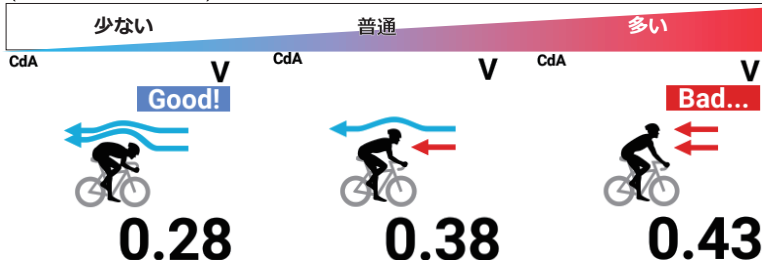
※CdAとは、空気抵抗を表す数値

Cd: 空気抵抗係数

A: 前面投影面積

パワーとスピード、Cyclo-Sphere Control Appと連携して自動取得する風データを計算し空気抵抗の変化を数値と、3種類の図(Good!/(空白)/Bad...)で表します。

(空気抵抗量 イメージ図)



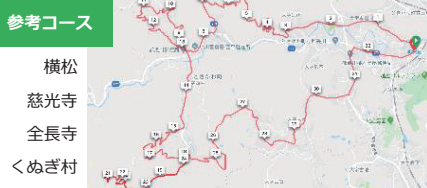
3 TRAINING

獲得標高



コース難易度をはかる目安として獲得標高を表示する機能が追加

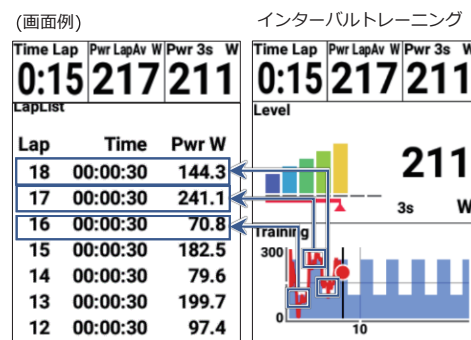
コース選択時にコースの獲得標高を計算し表示する機能を追加しました。トレーニングや大会のコースにどれだけの坂道・山道を登るのか等、コース強度等を把握できる機能です。



ラップリスト

トレーニング中でも瞬時に振り返りが可能

インターバルトレーニング時に、オートラップ(時間)設定しておくことで、画面切り替え時、過去のインターバルが振り返りできます。データフィールド上に最大7つのラップリスト表示が可能です。



他の利用シーン タイムトライアル・ツーリング (ラップごとにスピードやパワーの変化を確認) (オートラップ) 周回コースのレース・イベント (周回ごとにスピードやパワーの変化を確認)

SPECIFICATION ※このチラシに掲載の仕様およびデザインは予告なく変更することがあります。

OSGX-CA600・質量: 約92g・寸法: 50(W)×88(H)×17(D)mm・端子: Micro USB
・防水対応: IP66/IP68・センサー通信方式: ANT+™、Bluetooth®・ネットワーク方式: Wi-Fi、Bluetooth®・測位方式(緯度・経度): GPS「GLONASS」/準天頂衛星システム「みちびき」対応 A-GPS(Cyclo-Sphere Control App経由)・測位方法(標高): 気圧センサー・GPS自動標高補正・ディスプレイ カラー: 240×320pixel 縦型2.2インチ
・内蔵フラッシュメモリ: 4GB(ユーザー使用領域2GB)・動作保証温度範囲: -10~50℃
・使用可能時間: 約12時間・充電時間: 約4時間(電源オフ、通常充電の場合)



パイオニア株式会社

〒113-0021 東京都文京区本駒込2丁目28番8号

©PIONEER CORPORATION 2019